



中高生のための医療・看護倫理入門



講座概要

医療者を志す中高生のみなさんを対象に、医療倫理・看護倫理の基本問題をわかりやすくお話する講座です。倫理というと、とかくきれいごとや建前で語られるイメージがありますが、本当はそんなものではありません。医療現場の倫理問題は、医療という特殊な状況における生身の人間や社会の問題です。医療者になるためには、受験科目の勉強のほかに、倫理問題を発見し、理解し、考え抜く基礎力が必要です。その基礎をお話します。

実施責任者: 医学系研究科教授 服部 健司

□講義日程

日 程		講 義 内 容	講 師
第 1 日	8 月 18 日 (土)	16:30 ~ 18:30 【医療倫理・看護倫理の基本問題】 「倫理とは何か(法との違い)。医療倫理学・看護倫理学の歴史的展開。自己決定は素晴らしいことか。QOLとSOLのどちらが正しいか。よい死はあるか。医療者が患者さんを説得することはゆるされるか。パターナリズムとは何か。」などについてやさしくお話します。	大学院医学系研究科 医学哲学・倫理学講座 教授 服部 健司